



なんぶ ぎかいだより

No.64
2018年
平成30年
10月26日発行

舞い、踊れ

平成30年 9月定例会

平成30年度一般会計・特別会計補正予算
平成29年度一般会計・特別会計決算
委員会レポート
現地視察
6議員が町政を問う

2億5278万4千円を追加

主な歳出

- 財政調整基金積立金 2億円
- 人事異動に伴う職員人件費 1212万円
- 保育所送迎用車両購入費 410万円

一般会計

繰越金を財源とした基金積立金、睦合・栄保育所統合に伴う送迎用車両購入費、人事異動による職員人件費の追加等が主な使いみちです。補正額は、2億5278万4千円を追加し、予算の総額は、50億6845万9千円です。

平成30年第3回定例会は、9月11日開会し、報告1件を受け、一般会計補正予算・特別会計補正予算6件、一般会計決算認定・特別会計決算認定9件、発議1件、発委1件のすべてを可決し、21日閉会した。



増築中の栄保育所

6会計総額 8673万5千円を追加

○ 富沢デイサービスセンター工事費等	190万円
○ 南部診療所医療機器購入費	125万円
○ 介護保険給付準備基金積立金	1964万円

補正額は、658万9千円を減額し、予算の総額は、3億7901万円です。
人事異動に伴う職員人件費997万1千円の減額、中央簡易水道消火栓改良工事費265万7千円の追加等です。
(賛成・全員)

国 民 健 康 保 險

補正額は、838万4千円を追加し、予算の総額は、8167万5千円です。
過年度精算による一般会計への繰出金632万7千円、指定寄付金を財源にデイサービスセンター改修工事費190万円等です。

(賛成・全員)

後 期 高 齡 者 医 療

補正額は、184万6千円を追加し、予算の総額は、2億4607万過年度精算による国庫負担金等返還金567万7千円等が主な使いみ

し、予算の総額は、9億5807万3千円です。

富 沢 財 産 区



富沢デイサービスセンター

簡 易 水 道

補正額は、165万6千円を追加し、予算の総額は、9833万2千円です。
指定寄付金を財源に、医療用機械器具購入費125万円等です。

直 営 南 部 診 療 施 設 勘 定

ちです。

補正額は、165万6千円を追加し、予算の総額は、9833万2千円です。
指定寄付金を財源に、医療用機械器具購入費125万円等です。

主な使いみちは、過年度精算による一般会計への繰出金301万3千円と、職員人件費125万4千円の減額です。

(賛成・全員)

介 護 保 險

補正額は、7370万9千円を追加し、予算の総額は、11億7739万2千円です。
過年度精算による一般会計への繰出金3541万3千円と、国庫支出金等返還金1425万6千円、給付準備基金への積立金1963万5千円が主な使いみちです。

(賛成・全員)

指 定 居 宅 サ ー ビ ス

補正額は、9万8千円を追加し、予算の総額は、6265万3千円です。
職員人件費9万8千円の追加です。

(賛成・全員)

直 営 南 部 診 療 施 設 勘 定

補正額は、9万8千円を追加し、予算の総額は、6265万3千円です。

職員人件費9万8千円の追加です。

(賛成・全員)

富 沢 財 産 区

補正額は、42万2千円を追加し、予算の総額は、120万9千円です。

山道整備委託料等造林費に充てます。

(賛成・全員)

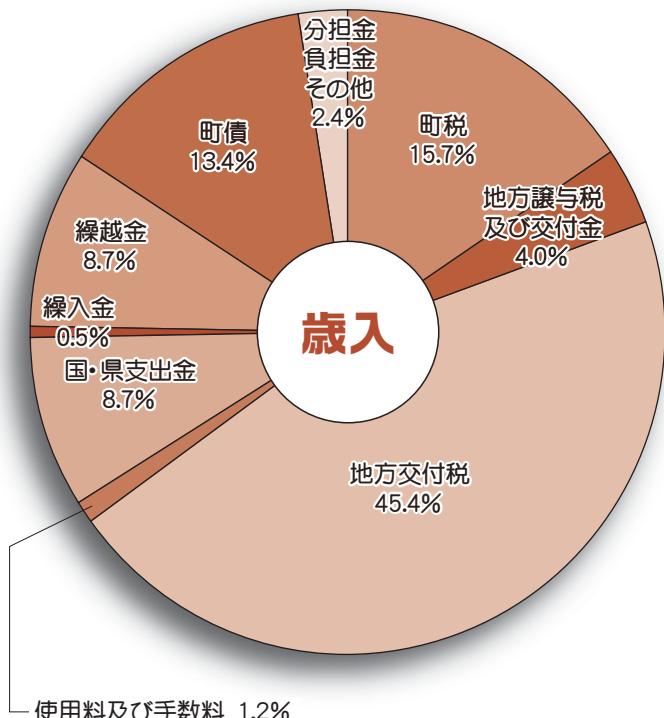
黒字決算を堅持

一般会計の決算額は歳入総額61億4548万8千円、歳出総額56億3831万5千円、翌年度へ繰越すべき財源1171万8千円を差し引いた実質収支額は4億9545万5千円の黒字決算となりました。

歳入

61億4548万円

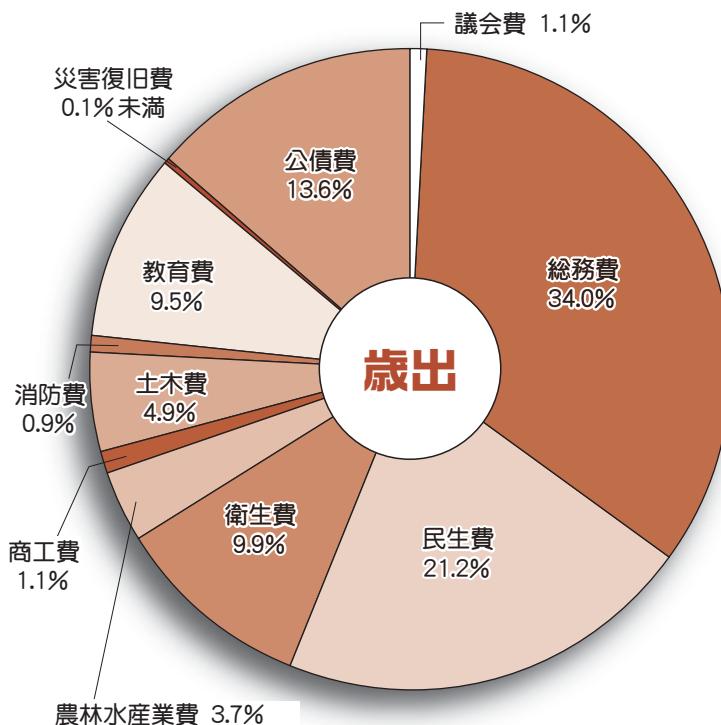
科目名	歳入
町 税	9億6226万円
地方譲与税及び交付金	2億4582万円
地 方 交 付 税	27億8920万円
使用料及び手数料	7136万円
国・県支出金	5億3752万円
繰 入 金	3379万円
繰 越 金	5億3247万円
町 債	8億2600万円
分担金・負担金・その他	1億4706万円



一般会計

歳出

56億3831万円



科目名	歳出
議会費	6574万円
総務費	19億1719万円
民生費	11億9406万円
衛生費	5億5543万円
農林水産業費	2億924万円
商工費	6547万円
土木費	2億7674万円
消防費	5401万円
教育費	5億3485万円
災害復旧費	31万円
公債費	7億6527万円

9会計の歳出決算総額は30億8996万円

● 西部・万沢簡易水道改良費	1億1262万円
● 指定居宅サービス事業費	6064万円
● 国民健康保険給付費	6億3495万円
● 介護保険給付費	9億4679万円
● 後期高齢者医療費	1億1029万円

会計名	歳入	歳出	差引額
簡易水道事業特別会計	4億246万円	3億8143万円	2103万円
指定居宅サービス特別会計	8275万円	7642万円	633万円
国民健康保険特別会計	事業勘定	12億7632万円	11億4246万円
	南部診療施設勘定	1億509万円	8991万円
	万沢診療施設勘定	7045万円	5895万円
介護保険特別会計	11億7823万円	11億898万円	6925万円
後期高齢者医療特別会計	2億3282万円	2億2972万円	310万円
睦合財産区特別会計	33万円	31万円	2万円
富沢財産区特別会計	184万円	157万円	27万円
大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計	23万円	9万円	14万円
大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計	15万円	12万円	3万円
合計	33億5067万円	30億8996万円	2億6071万円

特別会計



万沢簡易水道（上代）

主な歳入は、町債、一般会計繰入金、水道使用料です。
主な歳出は、万沢簡易水道改良費9854万円、公債費償還金1億2580万円等です。
(賛成・全員)

簡易水道

指定居宅サービス

主な歳出は、介護給付費収入等サービス収入6239万円です。



南部診療所



万沢診療所

国民健康保険

主な歳出は、居宅サービス等のサービス事業費6064万円等です。（賛成・全員）

南部診療施設勘定

主な歳出は、療養諸費等の健康保険税2億1250万円等です。主な歳出は、療養諸費等の保険給付費6億3495万円等です。

主な歳出は、施設管理費等総務費3576万円、医業費2316万円です。

介護保険

主な歳出は、支払基金交付金2億7636万円、国庫支出金2億5919万円、保険料2億2234万円等です。主な歳出は、介護サービス等の保険給付費9億4679万円等です。（賛成・全員）

（賛成・全員）

後期高齢者医療

主な歳入は、一般会計繰入金1億5169万円、保険料7515万円です。主な歳出は、療養給付費負担金等の総務費1億2017万円、広域連合負担金1億584万円です。（賛成・全員）

主な歳出は、管理費14万円等です。（賛成・全員）

事業勘定

主な歳入は、前期高齢者交

睦合財産区

主な歳入は、一般会計繰入金30万円です。（賛成・全員）

報告

●平成29年度決算に基づく南

部町の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

平成29年度財政健全化審査結果について監査委員から意見書を付して報告がありました。

財政の健全化を判断する、

①実質赤字比率

②連結実質赤字比率は黒字決

算のため、基準値を大きく下

回つており、適正な水準でした。

③実質公債費比率は基準値を大きく下回る適正な水準で、良好な状況でした。

大日向外三山恩賜林保護財産区

主な歳入は、団体支出金1515万円等です。

大日向外三山恩賜林保護財産区

主な歳入は、団体支出金7万円、一般会計繰入金5万円等です。主な歳出は、管理費12万円です。（賛成・全員）

④将来負担比率は基準値を大きく下回り適正な水準であると説明がありました。

また、簡易水道事業特別会計の資金不足比率も基準値を下回り良好な状態を示しています。

平成29年度監査委員決算審査

た。内容的にも科目ごと良く整理され、歳入歳出とともに計画的な執行と認め、その計数は正確で適正であると、指摘事項はありませんでした。

また、財政健全化法により、公表が義務付けられている財務指標についても、それぞれ審査が行われました。

健全化判断比率等の、算定の基礎となつた数値について
は、健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基



代表監査委員が町長へ報告

平成29年度の一般会計及び特別会計9件の歳入歳出決算書及び調書等は、関係法令に準拠して作成され、各会計決算の計数は関係諸帳簿、その他証書類と照合した結果、誤りのないものと認められまし

を活用し、町民サービスを低下させることがないよう、効率的な行財政システムの構築に努め、最小の経費で最大の効果を上げられるよう、真に住民生活に必要とされる施策を積極的に展開するとともに、さらなる活性化を図り、将来を見据えた政策の推進が望まれると評価されました。

基礎となる事項を記載した書類等、いずれも適正に作成されているものと認められ、特に指摘される事項はありません。

● 請願 第1号

● 発委 第1号

子どもたちにきめ細やかな教育を実現するための、少人数学級推進及び教育予算拡充に関する意見書提出について

子どもたちにきめ細かな教育を実現するための、少人数学級推進及び教育予算拡充に関する意見書の提出について
は、本会議において、審議の結果提出すべきものとして決
定した。
(賛成・全員)

発議

この請願は、課題が複雑化・困難化する学校現場において、ゆたかな学びの実現を保障するため、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられるよう計画的な教職員定数改善を推進し、教育の機会均等と水準の維持向上のための義務教育費国庫負担制度の堅持および教育条件の格差解消のための教育予算の拡充を政府に強く求めるため提出するものです。

太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書の提出について、本会議において、審議の結果提出すべきものとして決定した。

（賛成・全員）

太陽光発電設備については高い買取り価格が設定されたことや規制緩和などにより急激に拡大し、景観の





太陽光發電

阻害、住環境の悪化のみならず、土砂災害等の発生などの課題が全国で顕在化している。土地利用規制等に関する関係法令では、景観、環境及び防災上における問題に十分対応しておらず、F I T 法（固定価格買取り制度）においても、認定基準の遵守や適性設備の確認体制等の仕組みが整備されていない。よつて太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を政府に強く求めたため提出するものです。

基礎となる事項を記載した書類等、いざれも適正に作成され

請願

発
委

発 委 第1号

委員会レポート

各委員会に付託された議案を、
9月13日、14日に慎重審査した。

総務建設常任委員会

問

成島地区の圃場整備の進

答

1月に入替えたポンプを
オーバーホールして予備機
とします。

問

なんぶの湯の修繕料は。

答

オープン1ヶ月ほどで汲
取りとなつたのは予想以上
の来場者と、厨房からの油
が流入した事により処理能
力が追いつけませんでした。
今後厨房の油は浄化槽に流
しません。

問

防災講演会に参加者が少

答

28年度までは各区の組長
に依頼していましたが29年
度から個人の申込になり、
加入者は伸びません。

問

交通災害共済について。

答

町民のために望ましいと
言う考えで興味と魅力ある
紙面作りに努力します。

問

町発行広報について。

問

マルファームの補助金は。

答

フルーツマトの栽培を
効率よくするための薬液を
散布する機械の購入費です。

問

道の駅なんぶの浄化槽汚
泥汲取りの説明を。

答

10年単位では高齢化によ
り出席できる方が少なくな
るので5年刻みで考えまし
た。
また経費は約129万円
です。

答

現在2名を雇用していま
す。

問

本町の障害者雇用状況は。
捲状況は。

答 現在9工区のうち8工区
で入札が済み、来年3月に
は完成します。

問 合併15周年事業について。
含めます。



圃場整備（成島）

問 町内の急傾斜地の警戒区域は何ヶ所あるのか。

町内の急傾斜地の警戒区域は何ヶ所あるのか。

答 町内全体で119ヶ所で
す。



お試し住室（峰）

答 町営住宅4ヶ所は、どこも築60年を超過する状況で

す。大規模な補修はせずに、
退去者が出来ましたら取り壊
しをします。

問 戸籍記録文字情報収集対応委託料とは。

は

答 戸籍事務へのマイナンバー

答 県からの委託により出生・死亡等の届出状況を報告す

康福祉事業の充実を目的とした寄付300万円を元にデイサービスセンターの休憩室に180万円、医療や

計測器に120万円を使用します。

問 低所得者保険料軽減負担
金の基準となる数字は。

答 介護保険料には1段階から9段階あります。

一番低い第1段階の方を
対象に経営するものです。

本町の文豪者に、この名前
ります。合計所得金額が80
万円以下の方となります。

答 滞納者は29年度末は30人

問 医療用機械器具購入の説明を。
答 今年度もすでに6件の支出をしていることから、増額補正をしました。

は66人で収入状況が厳しい

答 備品購入は南部診療所の3点を予定しております。

問 寄附金について、使途は。

問 人口動態調査費委託金と

答 長野県の金子様より、健



今日毛良好

問 健康増進事業の一覧に子宮頸がんワクチンの副作用で支援を受けている方は入っているか。	答 入っていません。町で支援している方は、福祉支援が1人、医療費支援が1人です。
--	---

問 県道高瀬福士線町屋地内の交差点改良工事に係る消火栓の移転補償工事です。	答 ごみ収集場所整備費補助金について説明を。
問 畜犬事業で登録頭数514頭のうち、予防注射数471頭、差が生じているが。	答 新規申請が対象で、修繕等には補助しておりません。

問 家庭訪問等で対応をしています。	問 今後の対応ですが、給水停止処分取扱要綱に基づいて督促状を送り、返答がない方には給水停止予告の通知を行い、その後給水停止に踏み切ります。
問 万沢簡易水道の第3水源西行の借地について、今後の計画は。	問 睦合保育所の再利用についてはどうに考えているか。
問 介護予防事業の万沢ふれあいセンターの開催日数と現状について説明を。	問 富河保育所の改修内容と、保育所の半分程度を児童館へ改修する検討をしています。
問 週3回（火・水・金）に目標定員15人で開設しましたが、10人程度の利用です。	問 0歳児（生後6か月経過を予定）保育のため改修を行うものです。工事内容は、沐浴施設、手洗い・流しの設置、乳幼児室へエアコンの設置、床カーペットの張り替え、和式トイレの改修です。



統合が決まり再活用を期待される睦合保育所

問 児童扶養手当受給者数について、支給停止はどのような手続きで停止となるのか。

答 受給者が申請、町で所得状況などを確認後、県へ書類を送付、県で支給区分を決定します。

問 児童館利用状況と放課後児童保育について、どこで事業を行っているか。

答 児童館は旧富沢地区では、富河小学校敷地内・万沢小学校敷地内にあります。放課後児童保育は、小学校区で実施しており、アルファーセンター・柳島分館・富河児童館・万沢童館で実施しております。

問 小学校費補助金の学力向上支援スタッフ配置事業の内容は。

答 各学校に配置された特別支援教育支援員の報償で、富河小学校に配置される特別支援教育支援員1名の報償費です。

問 中学校英語力向上サポート事業費補助金の内容について。

答 町が各種検定受験料の一部を補助する事業のうち中学校3年生の英語検定3級以上の受験を補助するものです。

問 公民館費のうち、分館改修費補助金の内容は。

答 分館改修費補助金は、施設を改修する際にその2分の1を補助するもので、臯月区西市の集会所の屋根張り替え・外壁補修及び柳島区ふるさと会館の台所改修に補助するものです。

問 総合会館の今後の活用について。

答 今後の運営は、実行委員会で検討していきます。なお、事業費は20万円です。

問 総合会館は築40数年が経

過し、耐震補強もされていない状況で老朽化が進んでおり、将来的な構想のもとで検討をしてまいります。

問 A LT (外国语指導助手)

は教員住宅へ入居することが出来ないのか。また、雇用費用については。

答 教員住宅は、条例により教員のために使用する事になつております。A LTは

今後の方向性と事業費について。
この事業は6年前より実施しているもので、山梨県内では、本町と甲斐市が参加しております。町民の方が運動や健康づくりなどのきっかけとなり、健康長寿日本一を目指して始めたものです。

派遣会社との契約により派遣されており、教員とはみなされておりません。

費用については、1名に對し414万円の委託契約を結んでおります。



老朽化が進む総合会館

現地視察報告

視察日 9月19日(水)

中部横断自動車道工事状況の視察

清水JCT～富沢IC間

中部横断自動車道は、日本列島の中央部において、静岡県静岡市を起点に富士川沿い



最大の難所楮根～塩沢トンネル

に北上し、甲斐市を経由して長野県佐久市に至る延長13.2kmの高速自動車道です。

清水工事区間11.4km・南北アルプス工事区間9.3km延べ20.7kmを視察し、清水JCTは概ね道路は出来ていて、最終的な法面工事・舗装工事・設備工事に着手して、今年度中には清水JCTから富沢IC間が開通するとの説明をうけました。

国土交通省施工
(直轄)
楮根塩沢第4トンネル1.852kmの工事区間を視

察し、軟弱な泥岩帯の分布で、地山の安定を図り、また貫通側では地滑りの対策をほどこし開通との説明で



太平洋からの風を待つ清水JCT



富沢IC前にて

中部横断道残土置き場
貸出先 株式会社奥村組
東日本支社 石合トンネル工事事務所
今後法面整備をして行くとの説明でした。

富沢IC
した。

概ね料金所等が完成し、高速乗り入れ道路の整備が行われていて一日も早い完成が待たれます。

きたい!! が問う

一般質問

もちづき みつひこ
望月 光彦 議員

問 現在の一般職員数は113人で平成15年の合併時の187人から74人が削減されています。これは、これまで積み重ねてきた行政改革の成果だともいえますが、果してこれまでの定員管理の考え方を継続していくことで良いのでしょうか。

本町の人口は減少しているものの、行政事務はますます煩雑多様化しています。住民サービスを継続的に安定して提供するためには、適正な職員の確保は不可欠であると考えます。そこで今後の職員数の適正化についての考えを伺います。

また職員同士が結婚した場合、いざれかが退職願を出し後進に道を譲るといった慣行があるのですが、ここ数年公務員離れが進んでいたためなのか、受験者数の減少、さらに技能職につい

ては、募集をしても受験申込者が一人もいないといつた状況があるとのことです。せっかく南部町職員に採用され、一人前の公務員となつていく中で、結婚をもつて職場を去つて行くことは、町にとつても人材の損失となる我が町で、夫婦共働きを考えられるのではないか。確かに、職員数も少ない我が町で、人事面において将来的に弊害となる部分が発生することも懸念されますが、有能な職員を継続的に雇用することで、人材確保することが必要な時代にきていくと考えます。

本町の職員数を継続的に確保していくことは、町にとつても人材の損失となる我が町で、夫婦共働きを考えられるのではないか。確かに、職員数も少ない我が町で、夫婦共働きすることは、人事面において将来的に弊害となる部分が発生することも懸念されますが、有能な職員を継続的に雇用することで、人材確保することが必要な時代にきていくと考えます。

本町では、新卒採用の若者が勤めることができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

また定員管理については、行政改革大綱に定めた「南部町定員適正化計画」により、行政組織のスリム化を図り、合併当初と比較し、職員削減率も39・5%を超えることになり、現行の職員配置で、行政サービスの質を維持し、複雑多様な行政事務に対応していくことにも限界が見え始め、転換

も、99億6千万円から、44億3千4百万円まで削減を行いました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

本町では、新卒採用の若者が勤めることができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

本町では、新卒採用の若者が勤めることができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

本町では、新卒採用の若者が勤めることができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

本町では、新卒採用の若者が勤めることができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

問 定員管理の適正化と人材確保を

答 継続的雇用の実現に努力する

町長 平成15年の合併以来、一時的に肥大化した職員数の削減を始め、地方債残高

次に職員同士が結婚した場合、いざれかが退職し、後進に道を譲るといった慣行があるということですが、本町では、新卒採用の若者が勤めることができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

本町では、新卒採用の若者が勤めることができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

本町では、新卒採用の若者が勤めができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

本町では、新卒採用の若者が勤めができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

本町では、新卒採用の若者が勤めができる企業も少なく、ふるさとへ戻るときの選択肢の一つとして退職による欠員分を採用枠としてきました。しかし、議員ご指摘のとおり、ここ数年は採用募集図など、町長就任以来、行政組織の効率化と経費節減を目指し、行財政改革に努めてきました。

わかばやし りょういち
若林 良一 議員

間違が間

6議員

答

子どもたちの防災訓練は想定外を想定し備えていく

問

7月の西日本豪雨は、河川の氾濫や土砂災害が発生し、大きな被害がおきました。

近年、この様な大きな災害がおとなり、災害に対しての防災準備等、色々と考えて行かなければならぬ時が来ているのかも知れません。

そこで、南部町の小学校の年間の防災訓練実施要項を拝見させていただきま

各学校とも地域を配慮した防災計画となつており、避難誘導訓練・関係機関連絡訓練・予告なしのJアラート放送に合わせた避難訓練・地震発生時の子どもたちの引き渡し訓練等を実施して

いるようです。各学校においては、災害発生時に児童・生徒の命を守ることはもちろん、登下校の安全確保や、災害時後の教育活動の再開を図ることも大切です。

教育長 全国各地で頻発・激化する豪雨に対するため、施設では防ぎきれない大洪水などの災害は必ず発生するものと考えることが重要だと思います。

7月の台風7号の影響で西日本を中心に記録的な大雨となりました。

そんな中、町教育委員会

定区域に学校の施設等があり、水害時には、早めの対策が求められますので、在校中に災害が発生した場合、学校待機もあるかと思

ます。その対策法も考えていく必要があり、防災には『これは駄目。これは良い』という区別はありません。

教えの中からまず『自分の身は自分で守る』という考え方を備え、防災教育の推進が防災訓練には重要だと思

います。万が一の防災時に備え、繰り返しの防災訓練が大切です。防災時に備え各中小学校の防災訓練についてどのような考えを持っているのかを伺います。

各中小学校では訓練を実施することを目的化することなく、さまざまな災害を想定した訓練を実施していますが、近年多発する豪雨災害など状況が急変し災害が起ることを想定するこ

とが必要だと思います。そこで町の施設ですが、土砂災害危険地域にある南部中学校、浸水想定区域にある富河小学校・栄小学校は在校中の待機以外の対応も想定する必要があり、そういう状況への備えや訓練が求められます。まさに想定外を想定しなければなりません。

や学校の力だけでは十分な対応は不可能であります。今後の課題ですが、専門知識をお持ちの方々・地域の状況を熟知した防災士・各区の関係者の皆さんのご理解・ご協力が欠かせません。

あらゆるケースを想定した対処法を検討することで万全の備えを整えて行きました。



備えあれば憂いなし

「つぶやき」
自らを守るために高い意識を

河川の土砂撤去から 災害対策を



こいづみ しょういち
小泉 昇一 議員

答 関係機関に要望します

不安を抱えている環境は河川にあります。その危険箇所の状況は、矢沢川・太和川・塩沢川・船山川・巨栗川・田中川・福士川の本支流・天子湖の土砂で三分の一が埋まっている景観、さらには万沢川・梅島川・土石流危険渓流指定区域の現状把握は災害に直面したとき充分な備えがされてい るのか伺いたい。

東日本大震災からの教訓を風化させることなく活かすことから、それぞれの地区・地域で防災訓練を実施してきましたが、今月は防災月間でもありますので関連した問題を提起し、その解決にむけて私なりに訴えていきたいと思います。

すべての町民は、交通・災課の呼びかけ周知や講演会・学習会等に参加する中で情報把握を含め自助・共助・公助意識と危機管理意識を持続し確立しています。

しかし、日常生活の地域住民の視野に入つてくる固

監視員によるパトロールで河川の点検等は、県の河川備事業全体に影響が出てくるが、引き続き関係機関への要望はしていくたいと思います。

かで、日本も気候・気象変動の真っ只なかにあることは、繰り返し発生している災害からも我が町は大丈夫と構えている余裕はありません。私達の生命も財産も環境も危険な状態にあります。

　町民からの要望箇所を災害対策として検討実現させ管轄外なら国や県にたいして、他の町を出し抜いてでも積極的に、要請・陳情を繰り返し災害対策に取り組んで頂きたいと思います。

町長 河川に堆積している土砂の撤去は、国が管理する一級河川の富士川をはじめ



万沢川



用由川

沢川の五カ所に設置します。
これらの水位も確認しながら災害に備えていきたいと思います。

再質問

昨年9月議会で若林

再質問 昨年9月議会で若林良一議員が質問した折、豊に要請して行くと答弁されましたが、目に見える善処が見えません。

ちなみに私が調べたところでは、峡南地域の富士川・身延・市川三郷町は5件以上、早川町に至っては9件の要望が県に提出されていきます。南部町は1件のみということで残念です。

町民の期待に応え早急に対処して頂きたいと思います。

町長 引続いて関係機関に要望し、陳情を繰り返していくまです。

ひとり言

莫大な経費より
人命です。積量の多い河川
へ手をつけてほしいと思ひます。

わかばやし かずあき
若林 一明 議員

問 身延高校と南部中・身延中の中高連携は平成31年度から本格実施になるが、実りあるものになるためにどのように関わっていくのか見解を伺います。

教育長 4年間の試行を経て、生徒のために魅力ある事業と判断し協定に至りました。今後はP-DCA（計画・実行・評価・改善）サイクルを確実に実行して対応していきます。

再質問 試行の学校は何かと苦労していると報道されているがも、方針は決まっているのか伺います。

答 先進事例を参考にし決めていく

問 南部町教育を問う

問 道徳教育の進め方は

答 記述式で評価する

問 道徳教育の進め方は道徳の教科化が現実のものとなりました。人の人格形成は教育全般の中で形成されるもので、道徳の教科書を勉強して達成されるとは思われません。今後の進め方と、先生方に対

する指導はどうするのか伺います。
教育長 考え議論する学習を進め學習状況や道徳性に係る成長の様子を記述式で評価する。教師の指導力向上のための研修機会を伺います。

問 小学校の外国語教育の進め方は

答 学級担任が主体となる

問 2020年より小学校の英語教育が本格化します。世界の共通語になつた英語を学ぶことは大変重要です。時間の組み方、先生方や専門家の配置など進め方を伺います。

教育長 教育センターに英語指導員を1名おき、各小学校を巡回指導する体制で行います。

問 中高連携の今後は

答 連携を検証してゆく

教育長 4年間の試行を経て、生徒のために魅有力ある事業と判断し協定に至りました。今

問 教育センターの実施内容は

答 各種事業を行つてている

問 南部町は従来より特色ある学校教育に取り組んでいますが教育センターの事業取り組み状況を伺います。

教育長 小学4年から中学3年を

問 「南部町中学校運動部活動指針」で対応

答 「南部町中学校運動部活動指針」で対応

問 教育公務員は長時間の労働で心身とも疲弊していると言われ、文科省も文化・運動の部活動にブレークをかける方針に変わつてきております。部活に対する思いは人それぞれだと思いますが、教師等が心身ともに余力があつてこそ豊かな教育・保育がなさると思います。見解を伺います。

教育長 国や県の運動部活動のガイドラインを受けて町でも指針を策定したのでこの運用が学校現場の負担軽減につながったのか検証して行きます。
保育所職員は時間単位の変形シフト制で午前7時半から午後6時半までの保育を行つており、適正な労働時間であると考えております。

対象とした「なんぶ未来塾」を始めたとした5事業、先生方を対象とした教育研修事業、青少年に対する教育相談事業など、多岐にわたる事業を展開しています。

わかばやし かずあき
若林 一明 議員

問 重いランドセルについて



いちかわ つよし
市川 強 議員

答 各校において対応

教育長

- そこで、以下5点を伺います。

 - 1・教科書と副読本の重さ
 - 2・身体への影響と腰痛は
 - 3・通学距離と時間は
 - 4・机に置き勉は可能か
 - 5・安価なバックの使用を

ある外国の地域では『子どもに体重の10%以上の物を持たせない事』と法律で決めました。

学習要綱の大幅改定で、
002年のゆとり教育で学
習内容が3割削減されたが、
現在は脱ゆとり教育のひず
みが出ています。

小学生の象徴とも言える
ランドセル。6年間、雨の
日、風の日、晴れの日も背
負い学校に通うランドセル
が近年大きくなつていて、
子どもから腰痛の声が聞こ
えています。

ランドセルが昔と比べて大きくなつた。毎年4月に1年生を見るとランドセルが歩いてゐると思える。3年生になると教科も増え、いつそう重くなる。



撤去したブロック壁（睦合小学校）

『つぶやき』
町の宝の
健康を一番に

教育長 問題点を4校の校長会で話し会います。

1・シユーズや体操着が加わるとさらに重いと思う。
2・口に出さないだけで腰痛の児童はいます。
3・4校とも可能にすべき
5・安価なバックやリュックサックの推奨を

2・腰痛の報告はありません
3・距離は3km時間は50分
4・4校により可と不可あります
5・ランドセルに準じる物も可能です。

町長 この事故を受けてすぐ
に公共施設の緊急点検を実
施して、公共施設には、特
に危険なブロック塀等は無
いとの報告でした。ただ通
学路を含めて、県道沿いな
ど町内にはかなりの多くの
ブロック塀があります。町の
として、安全性についての
調べはしていませんが、ブ
ロック塀の維持管理は所有
者・管理者の責任であります。
ブロック塀の安全点検
についてチラシを回覧して、
所有者が自ら自主的な安全
点検を実施していただけま
す。

答 防災マップなどで周知

今年6月の大坂府北部を中心とした震度6弱の地震により、付近の寿栄小学校のブール横のブロツク塀が倒壊して、女児が下敷きになりました。この事故を受けて各地の自治体では調査を行つた。南部町でも調査を行つたのか。また通学路などの町内の家庭に設置されているブロツク塀の安全性は調べたのか。結果はどうなのが、安全性に疑問がある場合はどうするのか、町長と教育

答
ブロック屏は撤去

問 ブロック塀の安全性

再質問 富士川町で民間のズ
ロツク埠の所有者に対し
補助金を出して点検と改修
を進めているがその考えは
あるのか。

すように、お願ひします。
今後も、防災マップ作り
など通じて、各地域で避難
する際の安全確認に努めて
いただきたいと考えております。

教育長 瞳合小学校のブリル横の老朽化した高さ60cmのブロック塀は危険性が認められませんが撤去する予定です。

通学路の安全性に疑問があるブロック塀が存在します。まず、通学路の変更が可能な場合は変更します。変更できない場合は地震発生時に危険を回避する行動をとる確認をしています。

長に伺います

埠の安全性

たかはし しげひろ
高橋 茂広 議員

問 総合教育会議について

答 効果の検証が必要

問

平成27年4月1日より地方教育行政の組織及び運営に関する法律の施行により、総合教育会議が開催され、本町では「広い視野を持つ」として、南部町教育大綱が策定されました。本町でも総合教育会議がスタートして3年が経過しましたが、町長と教育委員会が教育に関し協議をするこの会議について、その成果と協議を通して見えた課題、また、これらとの総合教育会議に向けた町長の思いを伺います。

町長

南部町教育の目指す姿を共有することで、小学校適正配置についての議論が深まり、進むべき方針を定めることができたほか、連携型中高一貫教育に対する町の姿勢を明確に示すことができました。

また、小中学校におけるICT（情報通信技術を教育で活用すること）の整備や学校施設長寿命化計画の策定など、重点的に講ずべき教育条件整備施策が進められるなど教育大綱を基本として、町長部局と教育委員会が方向性を共有して行政にあたることになつたことが非常に大きな成果と言えます。

しかし、教育はその成果の確認に時間がかかる行政分野であり、どういった施策が効果的で、どれだけ予算付けすれば適切と判断でききるのか、しっかりと分析してから執行することが課題で、長いスパンでの効果の検証も必要となります。

また、平成27年度の設置以来、毎年3回、会議を開催しているが、深められた議論が素晴らしい成果を生み出している点が評価できると思います。街の魅力づくりという観点では、教育の充実が非常に高い位置づけになるので、今後も注視していきたい。

問

答 南部町の教育について

問

小学校では平成32年度から、中学校では平成33年度から新学習指導要領が実施され、ICTを活用したプログラミング教育や、意見発表や討論を重視するアクティブラーニングという教育手法が授業で導入され、小中学校の教育の場が大きく変わろうとしています。そして、プログラミング教育やデジタル教科書の使用頻度も高まつてくると予想され、ハード・ソフト

町長

総合教育会議の設置で、町と教育委員会の連携が強化されることになりました。広い視野を持ち、ふるさと南部を支える人づくりを常に念頭に置き、推進していくことを今後の予定を伺います。

答 英語指導員等を配置

問

ハードについては、平成29年度に各小学校の最大人数クラス分と特別支援学級分に指導者用を加えたタブレットPCを導入し、中学校にはさらに、最大人数クラス分のノートPCを導入しました。

ソフトについては、効果が認められるデジタル教科書を順次導入しております。今後も効果を検証しつつ、導入を検討していきます。

また、現場教員のタブレットPCを活用した指導力向上のために、昨年から教育支援センターにICT支援員一名を配置し、各小中学校を巡回して指導・助言にあたっています。

そして、児童生徒の学習意欲を高めるには、教える側が意欲的にあります。といった学習者主体の授業にする必要があります。これはタブレットPCの活用例にある主体的、対話的で深い学びとなる授業そのものと言えるので、有効ツールとして活用し、子供たちの学習意欲を高めていきたいと考えています。

峡南広域行政組合議会報告

平成30年第1回臨時会は、7月12日開会され、一般会計補正予算と消防ポンプ自動車及び消防資機材の売買契約締結2件の議案を可決した。

○補正予算（第1号）

平成30年度一般会計補正予算歳入歳出それぞれ684万8千円を追加し歳入歳出予算の総額をそれぞれ17億1343万9千円とするものです。

○消防ポンプ自動車及び消防資機材の売買契約締結の件

①契約の目的

- ・消防ポンプ自動車及び消防資機材の購入

②契約の方法

- ・指名競争入札による契約
- ③契約の金額
- ・一金4546万8千円
- ④契約の相手方
- ・株式会社モリタ東京営業所

國中6町議会議員研修会

7月6日(金) 今回は身延町

出席するなかで焦る事なく、地域活性化の切り札となり得る「地域資源」を概観しながらも確立すべきと感じました。

7月31日(火) 県自治会館において、議会広報の編集発行5年以上在籍尽力し、功績顕著と評価された9名の議員の功労者表彰も併せて行なわれました。

当委員会からも、森田・市川の両委員が受賞され、特に森田委員長は、県の広報委員会長を歴任されて来たことを高く評価され、会場から2人に大きな拍手が送られました。

期待していた研修の講師は



代表受賞の森田議員

が担当し、下部ホテルで開催されました。行政関係者を含め72名が出席し、後藤知事からは、中部横断自動車道が開通されることによって、国道300号の改修と併せ関西・中部圏からの生活・文化・経済の効率性が高まり展望が開かれるとの訴えられました。

読み手側に対し書き手が同じ立ち位置を基本に、何を訴えて読んでもらえるかを思考することが発行物の原点であることを改めて考えさせられる研修会でした。

町村議会研修会

これからも引き続き、読み手側の立場を考えて読みやすく、親しまれやすく、発行されるのが待ちどうしいと、期待される広報を「薄紅の秋の実を」手渡す感覚で発行して行こうと感じた町村議会広報研修会でした。

出席するなかで焦る事なく、地域活性化の切り札となり得る「地域資源」を概観しながらも確立すべきと感じました。

横断自動車道が開通されることによって、国道300号の改修と併せ関西・中部圏からの生活・文化・経済の効率性が高まり展望が開かれるとの訴えられました。出席するなかで焦る事なく、地域活性化の切り札となり得る「地域資源」を概観しながらも確立すべきと感じました。

議会の動き

7月	8月	9月	10月	11月
31日(火) 町村議会広報研修会	2日(木) 中北・峡南地区議会議長会	2日(木) 国道469号線(富士南麓)建設促進期成同盟会	2日(火) 小学校運動会	21日(金) 秋の全国交通安全運動
2日(木) 中北・峡南地区議会議長会	3日(金) 山梨県高速道路整備促進期成同盟会総会	3日(木) 新々富士川橋建設促進期成同盟会静岡県要望活動	3日(水) 第2回広報編集委員会	22日(土) 栄・睦合保育所合同運動会
3日(金) 山梨県高速道路整備促進期成同盟会総会	6日(月) 熊本県玉東町議会視察研修受け入れ	4日(木) 国道469号線(富士南麓)建設促進期成同盟会山梨県要望活動	4日(木) 福祉健康まつり	23日(木) 議会運営委員会
6日(月) 熊本県玉東町議会視察研修受け入れ	8日(水) 静岡県要望活動	7日(木) 例月出納検査	7日(木) 町民体育祭	24日(金) 岐阜県議会
8日(水) 静岡県要望活動	9日(木) 新々富士川橋建設促進期成同盟会静岡県要望活動	8日(水) 新々富士川橋建設促進期成同盟会静岡県要望活動	8日(水) 第3回広報編集委員会	25日(火) 例月出納検査
9日(木) 新々富士川橋建設促進期成同盟会静岡県要望活動	10日(金) 国道469号線(富士南麓)建設促進期成同盟会山梨県要望活動	9日(木) 第4回広報編集委員会	9日(火) 第5回広報編集委員会	26日(水) 火祭り反省会
10日(金) 国道469号線(富士南麓)建設促進期成同盟会山梨県要望活動	11日(土) 南部の火祭り	10日(水) 例月出納検査	10日(水) 町村議会広報研修会	27日(木) 道の駅なんぶ騎馬像除幕式
11日(土) 南部の火祭り	12日(日) 中部横断自動車道(富士・南麓)建設促進期成同盟会山梨県要望活動	11日(木) 第5回広報編集委員会	11日(木) 岐阜県議会	28日(金) 秋の全国交通安全運動
12日(日) 中部横断自動車道(富士・南麓)建設促進期成同盟会山梨県要望活動	13日(月) 議会運営委員会	12日(木) 第4回広報編集委員会	12日(木) 第5回広報編集委員会	29日(土) 街頭指導所開設
13日(月) 議会運営委員会	14日(火) 議会運営委員会	13日(木) 決算審査結果報告	13日(木) 第4回広報編集委員会	30日(日) 本会議(閉会)
14日(火) 議会運営委員会	15日(水) 議会運営委員会	14日(木) 学校給食共同調理場運営委員会総会	14日(木) 第5回広報編集委員会	
15日(水) 議会運営委員会	16日(木) 議会運営委員会	15日(木) 第5回広報編集委員会	15日(木) 第5回広報編集委員会	
16日(木) 議会運営委員会	17日(木) 議会運営委員会	16日(木) 第5回広報編集委員会	16日(木) 第5回広報編集委員会	
17日(木) 議会運営委員会	18日(木) 議会運営委員会	17日(木) 第4回広報編集委員会	17日(木) 第4回広報編集委員会	
18日(木) 議会運営委員会	19日(木) 議会運営委員会	18日(木) 第4回広報編集委員会	18日(木) 第4回広報編集委員会	
19日(木) 議会運営委員会	20日(木) 全員協議会	19日(木) 第5回広報編集委員会	19日(木) 第5回広報編集委員会	
20日(木) 全員協議会	21日(木) 全員協議会	20日(木) 第5回広報編集委員会	20日(木) 第5回広報編集委員会	
21日(木) 全員協議会	22日(木) 全員協議会	21日(木) 第5回広報編集委員会	21日(木) 第5回広報編集委員会	
22日(木) 全員協議会	23日(木) 全員協議会	22日(木) 第5回広報編集委員会	22日(木) 第5回広報編集委員会	
23日(木) 全員協議会	24日(木) 全員協議会	23日(木) 第5回広報編集委員会	23日(木) 第5回広報編集委員会	
24日(木) 全員協議会	25日(木) 全員協議会	24日(木) 第5回広報編集委員会	24日(木) 第5回広報編集委員会	
25日(木) 全員協議会	26日(木) 全員協議会	25日(木) 第5回広報編集委員会	25日(木) 第5回広報編集委員会	
26日(木) 全員協議会	27日(木) 全員協議会	26日(木) 第5回広報編集委員会	26日(木) 第5回広報編集委員会	
27日(木) 全員協議会	28日(木) 全員協議会	27日(木) 第5回広報編集委員会	27日(木) 第5回広報編集委員会	
28日(木) 全員協議会	29日(木) 全員協議会	28日(木) 第5回広報編集委員会	28日(木) 第5回広報編集委員会	
29日(木) 全員協議会	30日(木) 全員協議会	29日(木) 第5回広報編集委員会	29日(木) 第5回広報編集委員会	
30日(木) 全員協議会				

○議会傍聴のご案内

次の定例会は12月です。

議場入口で受付をしていただければ、だれでも傍聴できます。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

19日(水) 本会議2日目(現地視察)
21日(金) 秋の全国交通安全運動
黄色い羽根の配付
議会運営委員会

第4回

こんにちは!

富沢陶芸クラブ

町内の団体や
サークルの紹介です



○部の紹介

南部町文化協会のキャッチフレーズ「創りだそうくらしの中に輝きを」のごとく陶器を作り、それを生活の中で活かし楽しんでいるクラブです。

○部の魅力

部員それぞれ「自分好み」を制作し、焼成して陶芸窯の中から出て来た作品を鑑賞・観察・意見交換をして、次は自分の作品を取り入れたりと気楽なクラブです。

○活動内容

4月のたけのこ祭りでの陶器販売で得た売り上げは、三分の二は寄付に、残りの三分の一は、9月の敬老の日に、88歳・100歳になられた方々への湯のみ茶碗の制作、プレゼント。

11月に開催される南部町文化祭展示発表部門への出品です。

○皆さんに言いたいこと

今や、100円ショップで、手軽に食器や陶器類を購入する事が出来る時代ですが、自分で作った食器などは、世界に一つしかなく、まさにささやかな宝物ではないかと思います。一緒に作ってみませんか!!

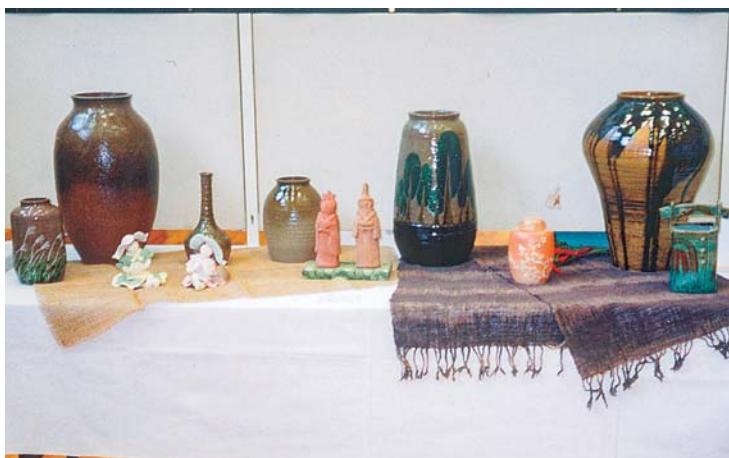
連絡先 090-6829-2136 (太田)

○目標・楽しみ

日本各地の昔からある窯元の若い方たちの新作や、公募展での出品作品の鑑賞・山梨県内や近県の窯元を訪ねる事です。

○議会に一言

南部町にも文化に関するいろいろなジャンルがあります。気分転換を兼ねてそれぞれ興味を持てそうなものに積極的に参加され、その体験を通して町民の意見や考えに触れて頂きたいと思います。



※新シリーズ「こんにちは!」に掲載団体を募集しています。事務局(☎66-3415)までご連絡下さい。お待ちしています。

健康が一番です！

みんながんばった！



地域活性化に

町民の広場



望月洋子
(新宿区沢上)

この時期、通勤途中に黄金色の稻穂や咲き揃った鮮やかな彼岸花が目に飛び込んできます。その中で、雑草が生い茂っている休耕田が所々に目につき、もの淋しさを感じます。

私は週に一度、地域の子どもたちを集め、ささやかながらバトンを教えています。全員集合すると25名余りになる子どもたちと賑やかに過していると、少子化など微塵も感じず、子どもたちのパワーに引つ張られ私自身、心も身体も若返ったような気持ちになり、日々の疲れも一瞬忘れてしまいます。出演の主な行事は、たけのこ祭、各施設への慰問、町文化祭、防火パレード等あり、目標に向けて皆で頑張っています。

始めたきっかけは夫と初めて行つた万沢祇園祭で、私も盛り上げたい！と思ったところでした。そこから近所に住む4年生から6年生まで6人に声を掛けバトンを教え始めました。子どもたちの目はキラキラとしていて、新芽のような柔らかさと、新鮮さを、という意味を込めて、新鮮名付けました。初代の女子数名は今も参加し、チームを支えてくれています。その6名で最初の出演は町文化祭で、富河の国民体育館でした。紫色の煌びやかな衣装を着て、ガチガチに緊張しながら初々しく踊っている姿を、今でも鮮明に覚えています。隣に住む望月光枝さんがボランティアで、初代から現在までの衣装のデザインと縫製まで、全アで、本当に感謝しています。

地元の万沢祇園祭が私たちと一緒に始めたきっかけは夫と初めて行つた万沢祇園祭で、私も盛り上げたい！と思ったところでした。そこから近所に住む4年生から6年生まで6人に声を掛けバトンを教え始めました。子どもたちの目はキラキラとしていて、新芽のような柔らかさと、新鮮さを、という意味を込めて、新鮮名付けました。初代の女子数名は今も参加し、チームを支えてくれています。その6名で最初の出演は町文化祭で、富河の国民体育館でした。紫色の煌びやかな衣装を着て、ガチガチに緊張しながら初々しく踊っている姿を、今でも鮮明に覚えています。隣に住む望月光枝さんがボランティアで、初代から現在までの衣装のデザインと縫製まで、全アで、本当に感謝しています。

▼豪雨災害、長期間の熱波、猛烈な台風、北海道の地震など何十年に一度の異常気象が起きました。全国で被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げます。幸いにも南部町においては大きな被害はありませんでしたが、災害は忘れたころにやってくるとの言葉もあります。これを機会に自分の周りの防災を見直しましょう。私どもの広報も今号をもって2年8回となります。委員一同、研修も重ね努力して発行してまいりましたが、いたらぬ点も多々ありましたかと思います。町民の皆様にはお気づきの点などございましたら、なんでも結構です。広報事務局にどしどしご意見をいただけたら幸いに存じます。（若林一明）

第一回祇園祭が途絶えましたが、数年前から青年有志の

方々、区長をはじめ、地域の

方々のご協力を頂いて復活し

ました。踊りを披露できる場

があることは、本当にあります。

26年間ここまで続

けてこられたのは、バトンを

好きでてくれる子どもたち

や、周りの方々の支えのおかげです。

この先も続けて行ける限り、微力ではありますが、少しでも地域の活性化に貢献できるよう、子どもたちと歩んで行けたら幸いです。

この先も続けて行ける限り、微力ではありますが、少しでも地域の活性化に貢献できるよう、子どもたちと歩んで行けたら幸いです。

（広報編集委員会委員）

副委員長

若小若市望森

林泉林川月田

良昇一光

一一明強彦守